

## 心に残る文化財子ども塾 学習指導案

日時 令和3年 7月 9日(金)  
9時35分～11時00分  
対象 美郷町立邑智小学校6年生25名  
指導 邑智小学校6年担任1名  
島根県文化財課世界遺産室職員1名  
美郷町教育委員会職員1名  
場所 6年生教室(3階)

### 1. 主題名

昔の人が作った土器や石器を触ってみよう

### 2. ねらい

- 身近な地元の遺跡や歴史について学習することを通して、ふるさとの歴史に対する興味や関心を高める。
- 本物の土器や石器に触れることで、古代の人々の生活の様子や技術などについて考えることができるようにする。

### 3. 展開

- 実施場所：
- 時間配分と内容は以下のとおり

時間	学習活動	指導者の支援	担当
9:35 (5分)	1. オリエンテーションおよび講師紹介。	• 見通しを持って学習できるように、学習の流れと講師の紹介をする。	担任
9:40 (35分)	2. 邑智小周辺の歴史はどういうものかを知る。	• 身近なところにも遺跡があることを学び、歴史学習への意欲を持たせる。 • 時代を順番に説明し、地元邑智の歴史や美郷町内で見つかった遺物に触れることで、歴史への関心を深める。	世界遺産室職員 美郷町職員
10:15 (10分)	休憩		

10:25 (10分)	3. 島根県最古の道具を知ろう	縄文時代より古い時代があることや道具が石で作られていることを学び、当時の人々の生活を想像させる。	世界遺産室職員
10:35 (15分)	4. 縄文時代の丸木舟を知ろう	島根県で出土した丸木舟について学ぶことで、舟と人間の関わりを知る。	世界遺産室職員
10:50 (5分)	5. 石見銀山の丁銀に触ってみよう	銀山街道を運ばれた石見銀山産の銀などで造られた本物の丁銀に触って、石見銀山や街道などふるさと学習につなげる。	世界遺産室職員
10:55 (5分)	5. 学習のまとめ ・感想発表。		担任

#### 4. 準備物

##### (1) 学校・児童

パソコン・スクリーン（※いずれもパワーポイント用資材）、筆記用具、長机2台（※触ってもらう遺物を並べます）、マスク等コロナ対策グッズ、カメラ

##### (2) 世界遺産室

学習資料、パワーポイントデータ、アンケート用紙、カメラ、体験用遺物（土器や石器、丁銀）